



# SYSTEM DESIGN GUIDE

## TESIRA LUX事例#3 / 講義収録

講義映像・音声を収録し活用する動きは、今日の教育現場において加速しています。最近では既存のオンラインサービスではなく、実際に学生がクラスへ参加するタイプのサービス需要が増え、企業間の競争が激しくなっています。イン・クラスタイプの講義の代わりというわけではありませんが、講義収録システムは ①生徒が休んだ際の勉強素材となる ②複雑な内容の講義コンテンツを後で復習することができる ③オンライン講義に対応できる といった利点があります。

新しいコンテンツを毎年収録し蓄積していけば、そのコンテンツをアーカイブとして閲覧することができ、学生の教材にもなります。結果として、学生たちは現在の講義と同じように過去のコンテンツを視聴することができ、難解な講義を紐解くための手段として活用することができます。講義の時間はどうしても限られているため、その時間のなかで膨大な知識を一度に習得することは非常に困難です。録画された講義をダウンロードして各自で復習することにより、学生たちはさらに深くまで内容を理解することができます。

製品名	機能
TesiraFORTÉ AVB CI	LECTURE HALLとOVERFLOW ROOMのDSPとして機能します。
TesiraLUX IDH-1	AVB送信器として使用できます。カメラ・ラップトップ・メディアプレイヤーなどからのビデオ信号を処理します。
TesiraLUX OH-1	AVB受信器として使用し、ネットワークビデオをディスプレイへ出力します。
Tesira AMP-4350R	LECTURE HALLにあるシーリングスピーカーにアンプパワーを供給します。
Tesira AMP-4175R	OVERFLOW ROOMにあるシーリングスピーカーにアンプパワーを供給します。

TESLDG-346-1605-EN-R1

# SYSTEM DESIGN GUIDE

## 講義収録

効果的な講義収録を行う際、多くの場合は複数のビデオソースが必要となります。書画カメラから配布プリント、プレゼン、ビデオストリーミングなど、講義収録システムは広い帯域幅および解像度の要求に応えなければなりません。このシナリオでは、TesiraがLECTURE HALLとOVERFLOW ROOM向けにオーディオ/ビデオを提供します。TesiraLUXはLECTURE HALL、OVERFLOW ROOM、講義収録サーバーへビデオソースのストリーミングを可能にし、TesiraFORTÉはLECTURE HALLにおいてサウンドのプロセッシングを行います。ビデオストリーミング向けのオーディオに対してもプロセッシングを行うことができます。

低レイテンシーのリップシンクは、LECTURE HALL後方のモニターにとって重要な役割を果たします。全体の信号をコントロールすることによって、Tesiraはスピーカーのためにディレイ用機材を追加する必要はなく、統合されたリップシンクマネジメントを提供します。

## TESIRA FEATURES

- ・ LECTURE HALLとOVERFLOW ROOMのオーディオ/ビデオ処理・ルーティング
- ・ 全てのマイクのゲイン/ボリュームを自動的に調整
- ・ LECTURE HALL後方向けのリップシンクマネジメントシステム
- ・ 講義収録用サーバー(LECTURE CAPTURE SERVER)と適合

